

平成29年第1回双葉町議会定例会行政報告

平成29年第1回双葉町議会定例会を招集いたしましたところ、議員各位におかれましては、大変お忙しい中、ご出席を賜りまことにありがとうございます。

12月定例会以降の行政経過についてご報告いたします。

現在、双葉町立ふたば幼稚園・双葉南小学校・双葉北小学校・双葉中学校に在籍する園児・児童・生徒の数は42名となりました。ICT教育などの学習環境を整え、英語教育の充実や双葉町の歴史・文化・伝統の継承への取り組みなど、少人数を活かした特色ある学校づくりを実践しております。

12月21日、東京電力ホールディングス株式会社から8月24日に提出された「福島第一原子力発電所における廃棄物関連設備及び施設の新・増設計画に係る事前了解願い」に対して、福島県原子力発電所安全確保技術検討会での検討結果等を踏まえ、「廃炉措置の実施については、トラブルの発生がないよう万全を期すこと」などの条件を付して、事前了解の通知を行いました。

1月3日、いわき市において、「平成29年双葉町成人式」を挙行いたしました。震災当時中学2年生だった新成人の皆さん58人が出席されました。代表者による「誓いの言葉」「はたちの夢・希望」の発表が行われ、成人者としての決意やふるさと双葉町の復興に向けた思いが述べられ、心を打たれました。

また、成人式終了後、賀詞交換会を開催し、多くのご来賓の皆さまに出席いただき、町の復興についてのご意見をいただきました。

1月4日、いわき事務所において、東京電力ホールディングス株式会社廣瀬代表執行役社長に、「福島第一原子力発電所の廃炉と原子力損害賠償の完全実施に関する要求」を行いました。要求書では、早期かつ着実な廃炉の実施のほか、町の復興関係で、東京電力福島復興本社の双葉町への移転や技術者研修拠点などの形成、また、原子力損害賠償関係として、被害実態に即した賠償の実施、農林業者などに対する営業損害賠償の迅速かつ確実な実施、町有財産に係る損害賠償方針を年内中に示すことなどを強く要求いたしました。

1月7日、8日の両日、「夢ふたば人」の主催による「双葉町ダルマ市」が、

いわき南台応急仮設住宅イベント広場で開催されました。恒例の神楽やダルマみこし、巨大ダルマ引きのほか、「双葉町民俗芸能発表会」、双葉町芸術文化団体連絡協議会主催の「第27回双葉町芸能発表会」が行われました。「双葉町民俗芸能発表会」には4団体、「第27回双葉町芸能発表会」には5団体が出演し、日ごろの活動の成果を発表し、来場者から多くの拍手が送られていました。両日とも好天に恵まれ、会場には、県内外の避難先から訪れた町民の方々や、地域の方々が縁起物のダルマを買い求めるなど、大勢の来場者でにぎわいを見せていました。

1月10日、昨年8月の「帰還困難区域の取扱いに関する考え方(政府方針)」を踏まえ、町の意向を最大限尊重した特定復興拠点整備計画の認定と、帰還困難区域全域の避難指示解除に向けた取り組みの継続に関する要望を、双葉・大熊両町合同で復興庁、環境省、経済産業省に行いました。特に、第二次計画に記載した帰還環境整備の考え方を踏まえ、必要な予算の継続的な確保を求めながら、原子力政策を推進してきた国としての責任の下で、早期の帰還困難区域全域の帰還環境整備・避難指示解除に向け、国、県と特定復興拠点整備計画の協議を行っていく考えであります。

原子力損害賠償についてであります。現在未請求者に対する周知に取り組んでおりますが、仮払金から本賠償請求を行っていない方の人数は、本年1月末現在45人で、昨年7月末と比較して3人減少しました。引き続き、請求手続きで課題を抱えている方や未請求者に対する支援に取り組んでまいります。

復興公営住宅の関係であります。第5期募集までの町民の入居決定状況は、本年1月末現在288戸、459人、このうちいわき市勿来酒井団地が90戸、144人となっております。

また、勿来酒井団地の基盤整備工事の工事進捗率は、1月末現在で82%となっております。引き続き、復興公営住宅の早期整備を県に強く求めていくとともに、県とも連携して入居促進に取り組んでまいります。

町の復興に向けた取り組みについてであります。「町民一人一人の復興」と「町の復興」を基本理念とする「双葉町復興まちづくり計画(第二次)」を12月20日に策定いたしました。今後は、第二次計画で掲げた「町の再興」、「生活再建」、「町民のきずな・結びつき」の3つの基本目標の下で、双葉町の復興の具現化に向けて全力で取り組んでまいります。

まずは、町の復興の先駆けとなる中野地区復興産業拠点の都市計画決定に向けて、2月18日、19日にいわき市と郡山市で説明会を開催いたしました。

さらに、2月22日から3月8日に実施した都市計画図書の縦覧を経て、昨日、町都市計画審議会を開催いたしました。

今後は、今月22日に開催予定の町復興整備協議会を経て、今月中に町として都市計画決定をしていく考えであります。

最後に本定例会に提案いたしました、案件について申し上げます。

専決処分の承認が1件、条例の制定が2件、条例の一部改正が11件、条例の廃止が4件、平成28年度一般会計補正予算及び特別会計補正予算（案）が5件、平成29年度一般会計予算及び特別会計予算（案）が7件、合わせて30件となりますので、慎重なるご審議をいただき、議決賜りますようお願い申し上げます。